



あなたのカルマ鑑定書
～運命の人と出会えないのは？
人生の旅とソウルメイトの深い関わり～

Ms C□□□ K□□□

Cさん、こんにちは。

この度はご依頼いただきましてありがとうございます。

今のCさんの環境というのはとても恵まれていらっしゃるね。

それは素晴らしいギフトでもあり、Cさんの努力の結果です。

理由はまとめてお伝えしますね。

なので、運命の流れを変えるために必要なことは、

今のその環境をもっともっと目一杯楽しむことです。

今抱えていらっしゃるモヤモヤはそれができるようになると解消していきますよ。

さて、いろいろな情報を過去世という側面からと

ホロスコープという側面からリーディングさせていただきますね。

まず初めに前世からみてみますが、ここで前世について少しお話をさせてください。

人間はたくさんの前世をもっており、平均で100前後とされています。

正確な数字がわからないのは、私の場合、

今の現時点で関係のある前世しか見られないからです。

ほかの情報はシャットアウトされます。

ですので、

ここで私が述べる前世というのは、今の人生の一つ前の人生ではなく、

今抱えていらっしゃる問題に対しての解答になる前世になります。

もう一つ、

実はこの世には、〇〇(有名人)の過去世だった人がたくさんいます。

なぜかというと、

魂は肉体を離れると、一つ一つ分離している状態は長く続かず、

すべての根源に一度溶けこむからです。

そして一つご了承頂きたいこととして、

私のリーディングは詳細な地名や年数が出るときと、

出ないときがあるということです。

では早速、魂の系譜を紐解いてみましょう。

場所はアウシュヴィッツ＝ビルケナウ強制収容所ではないかなと思われます。

500人以上リーディングさせていただきましたが、

この過去世が出てきたのはお2人目ですね。

さてCさんの過去世のお姿は、40代半ばの男性です。

収容所の早期の収容者のようです。

収容されて3, 4ヶ月といったところでしょうか。

お亡くなりになる寸前のところでは。

彼は過去を振り返っています。

どうも彼の奥さんと一緒に捕まってしまったようです。

とても絶望していて孤独です。

彼は優秀な科学者として働いていました。

奥さんと子どもと幸せな家庭を築いていました。

ただ彼は仕事が熱心過ぎるところがあるため

家にいないことも多く、奥さんは少し寂しげです。

それでも奥さんもお子さんも温かい人で、愛ある家庭と言えるでしょう。

でも彼は、自分の家庭について後悔しているようです。

もっと妻や子どもたちと過ごす時間をたくさん取るべきだった。

仕事にかまけて大切なものをないがしろにしてきたと。

奥さんにお花をプレゼントしたり、一緒に出かけたり、

ハグしたり、食卓を家族みんなですくんだり、、、

どうしてその幸せを先延ばしにしてしまったんだろう？

これほど幸せというものはなかったのに、、、という後悔をしています。

子どもの成長もみてあげられなかった。

すくすく育つ子どものかわいい笑顔を見失ってしまっていた。

肩車をしてあげたかった。もっと抱きしめてあげたかった。

もっと会話をしたかった。もっと遊んであげたかった。

もっと、、、もっと、、、

自分がどれほど幸せだったのかを今この状況にならないと

わからなかったのが悔しかったようです。

こんなことになるのであれば、、、という思いがあるのでしょう。

彼は科学者だったので、収容所で強制労働をさせられていました。

その仕事は苦痛でしかありませんでした。

過酷な状況なので、肉体的に辛いのもありましたが、

精神的な辛さが彼にとってとても苦しみを生み出していたようです。

彼は科学者として誇りをもっていました。

それは見えなしかもしれないけれど、微力かもしれないけれど、

世の中をよい方向に導くと信じていたからです。

でもこの強制労働の内容は人を殺すためのもの、、、

これに彼の精神は耐えられなくなっていました。

自分が殺人の一端を担っていることは拷問に等しい苦痛でしかなく

日に日に彼の生きる気力は奪われていきました。

それでも強制労働が止むことはありません。

こんな状態なら死んだ方がまし、、、

妻にも子どもにももう会えないだろう、、、

神よ、何を希望にいきていけというのか？という怒りも感じられます。

健康だった体はあっという間に蝕まれ、衰弱していきました。

息も浅くなりながら目に涙をため、過去を回想しながら亡くなりました。

もう一つの過去世をお伝えますね。

30歳前後の船乗りの男性が見えます。

船乗りというよりも、海賊に近いかなと思います。

時代は1700年ごろのヨーロッパ周辺のところにいます。

その海賊の組織の中では中の上ぐらいの地位でしょうか。

昔は船乗りだったようですが、職を失って海賊に転じたようです。

航海にでると船同士の闘争もあり、

何度も命の危機にさらされながら食いついて生きてきました。

そのプレッシャーや仲間との関係などから深酒が日常茶飯事でした。

アルコール依存(中毒)のような状態だといえるでしょう。

海に出ないときは、女性との関係も激しかったようです。

妻はいたようですが、海賊になってからは見向きもなくなったようです。

船乗りのときの彼はとても優しい彼でした。

小さい子の頭をなでながら、キャンディをあげたりしています。

老人にやさしく手を差し伸べています。

困っている人にはパンを与えています。

自分の子どもはいませんでしたが、その分近所の子どもをかわいがり、みんなから慕われていました。

けれどもその優しさが裏目にてたのでしょうか。

お金か何かを騙されてしまって、職を失い海賊になってしまったようです。

なので彼は怒りていっぱいでした。

誰も信じれなくて、心を用ざっていたようです。

それは本当は苦しいのでしょう。

そこから逃れるためにお酒や女性に溺れる生活をしていました。

稼いだ(奪った)お金をすべて自分の道楽に使い、人生を過ごしていました。

でもそれは刹那的な喜びにしかすぎず、満たされることはありません。

ある意味、彼もまたすべてに絶望していたようです。

でもそんな生活を続けていくと当然体は蝕まれてきます。

そして、船に乗ることができなくなり、寝ていることが多くなりました。

でもベッドで寝ている彼のそばには奥さんがいらっしゃいます。

世話をしてくれるようです。

そして大事なことに気が付きます。

自分は奥さんを裏切ってきたけど、奥さんは自分を見捨てなかった。

自分は不幸だ、不幸だと思っていたけどそうではなかった。

気が付かなかっただけなのだと。

なんて愚かだったのだろうという思いでいます。

そしてここで負けてはいけないんだと思い、奥さんの手助けもあり、

酒を断ち、食事に気をつけ、生活を整えていきました。

そうすると万全ではないけれど、起きていることもできるようになりました。

今彼は、家の小さな土地に農作物を栽培しています。

彼と奥さんの小さくても幸せな香りがする家庭農園です。

過去世のリーディングはここまでです。

つぎに占星術の面からCさんを紐解いて見ましょう。

Cさんのホロスコープの特徴は第4室にあります。

この4室というのは、自分の還る場所、基盤を表しています。

物足りなさを感じるというのは、

自分自身が居る場所の確証が得られないのかなと思います。

でもそれはお仕事で独立を果たすといった大きなことをしなくても

創っていてもよいかなと思います。

All or nothing みたいなことではなく、

例えば自分の知識や経験を活かしたいのであれば、

週末起業という考え方もありますし、

会社内で進言して新しい仕事を得るということに

チャレンジしていくこともできるかなと思います。

起業がダメといっているのではなく、

ご自身の居場所を創る方法はたくさんあるということです。

あと9室の太陽は分からないことに進む探求心と読めます。

9室は哲学(精神世界)の部屋と呼ばれており、

Cさんの魂は探求すること自体に意味を見出しているというか、

探求しているときにCさんらしさがでています。

それはその太陽がASCと呼ばれる自分自身の土台と角度をとっている
(つながっている)ことから探求心をくすぐられている状態なのかなど。

なので、精神世界を楽しく旅をすることも

Cさんの心の湯きが癒されていくはずです。

ソウルメイトもそうやって心の充実度が大きくなれば自ずと現れます。

だからまずは自分の興味に“素直”になってください。

また、精神世界の探求はCさんの既存の価値観をいい意味で壊します。

それは必要だから起こることなのですが、

先ほどの4室の基盤づくりにかかせません。

なぜなら、改革の天王星や

死と再生を司る冥王星の影響を強く受けているからです。

自分の基盤は既存の価値観から成り立つものではなく、

自分というものが活き活きと輝ける場所として

機能させたいと思っているからです。

「こんな世界があるんだ!」「こんな考え方があるんだ!」

こういう思いをたくさん経験するように自分を動かして行ってください。

以上がリーディング内容になります。

.....ま と め

■ あなたの過去世は

アウシュヴィッツ＝ビルケナウ強制収容所にいた科学者でした。

1700年代のヨーロッパの海を拠点にしていた海賊でした。

■ あなたの選ぶべき生き方は

1つ目の過去世から言えるのは、

奥さんと子どもを守れなかったこと、一緒に過ごす時間が少なかったと

後悔することも、手放すということです。

心のどこかでそういう罪悪感を抱えていらっしゃるのもしれません。

(無意識ですので、あまりわからないかもしれませんが…)

今度家庭を持った時は、それが奇跡なのだということを意識して、

その宝物を大切にすることを自分に誓ってください。

そのコミットがCさんの運命の人を引き寄せます。

2つ目の過去世から言えることは、

辛い体験を頑張って自分なりに乗り越えてきていらっしゃいます。

冒頭で今の環境がギフトだといったのは、ここです。

がんばったご褒美に人生が過ごしやすい

「性」「生まれた場所」「仕事」「人間関係」を選んできている側面があります。

今の環境に感謝しつつ、「頑張ったもんね、私」と

ちゃんと自分で自分を褒めてあげてくださいね。

■ 私からのコメント

「自分に何ができるのか？」ということですが、

「どうしたいか？」のあとに「それをするために自分は何ができるか？」と

フォーカスしてみてください。

過去世の科学者の彼も自分の研究が世の中の幸福に

貢献していることを知っていました。

それは大きな視点をもっていたからです。

そして海賊だった彼も晩年は大きく心の目が開かれました。

その開かれた感覚はCさんに気づいてもらえることを願っているようです。

今の近視眼的な見方をまずは解放です。

そうすることで見えなかったものが見え、

それがCさんの基盤につながる道に導くはずですよ。

今の過ごしやすい環境は、Cさんが何かを心配することなく、

精神世界を探求できるようにとの

Cさんの深いところ(魂)からのギフトです。

2016年11月5日

こんにちは、中村まみです。

リーディングはいかがでしたか？

恋愛は私たちの人生に大きく影響しています。

だからこそ人生のいろいろなところと繋がっています。

今痛みを感じているなら、それは過去世のものではなく、『今』なのです。

それはその痛みはあなたの運命の人と必ずどこかでつながっています。

ご提供しているセラピーは過去世も含めた癒しを起します。

「今」のご自身からみつめて、

痛みを解放していけば過去世も含めて癒されます。

それが「今」のとてもすごい力です。

過去世はあくまでも今につながるツールの一つとして

考えて頂ければと思います。

痛みの解放に有効なこと、愛する人に出会う方法、

下記のブログにたくさん書いていますのでご参考になると幸いです。

『40代の女性がきちんと運命の人に出会えるヒーリングカウンセリング』

<http://soulmatelesson.com/>

『復縁セラピーで元彼にもっと愛される日々を取り戻す | 潜在意識の法則』

<http://fukuentherapy.com/>

『非二元(ノンデュアリティ)でこの幻想の世界を遊ぼう』

<http://acimlessons.blog.fc2.com/>